神奈川県

内水面試験場コラム

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/a4y/koramu/2022koramu.html

令和７年10月14日

令和７年度新規採用職員紹介（れいわ　ねんどしんきさいようしょくいんしょうかい）

本年度より新規採用職員として水産技術センター内水面試験場に配属となりました福富です。神奈川県川崎市出身で、大学卒業後はご縁があり、和歌山県で海水魚の種苗生産に１年ほど携わりました。

本県での担当業務は、主にワカサギ増殖やカワウ被害防除（写真１）に関することです。

試用期間の半年が過ぎ 10月より本採用していただきました。本採用前までと大きく変わる部分はあまりないかと思いますが、４月から９月までは先輩に御同行いただいていた月に１回のカワウ調査に一人で行けるようになりました。今月の調査はまだ行っていませんが、今まで以上に周囲の安全に気を付けながら一日中自分の運転で調査地点を回らなければならないため身の引き締まる思いですが、まずは安全第一で、無理のない範囲でスムーズに調査できるように頑張りたいです。

また秋から冬にかけてアユの産卵場調査やワカサギの試験が始まるため、おそらく比較的余裕のあった（？）春夏よりもかなり忙しくなる予感がしています。日もだいぶ短くなり気温も下がってきていますし、体調を崩さないように気をつけたいです。

淡水魚に関する知識や事務等、勉強することや覚えることがたくさんあり毎日いっぱいいっぱいではありますが、飼育や調査、地域の水産業に関わる行事等（写真２）、神奈川県の水産に広く携わることのできる環境を楽しみながら謙虚に学び続けていき、早く仕事を覚え皆様のお役に立つことができるよう頑張ります。何卒よろしくお願いいたします。

内水面試験場　技師　福冨　千恵

写真１　双眼鏡を用いたカワウ調査の様子

写真２　投網練習の様子